



いわくに市民活動支援センターに登録している団体が、自分たちの活動を紹介する「市民活動フェ2014」が1月26日、市民会館で開催されました。まちづくりや環境・福祉関係など40の登録団体が一堂に会し「つなげよう！市民の輪」みんなおいでよ手をつなごう！」をテーマに、日頃の活動内容を展示したり、体験コーナーを設けたりして、来場者と共に楽しい時間を過ごしました。

ペットボトルのエコキヤツプ

市民活動力フェ2014

を使つた岩国ゆるキャラ「はあすちゃん」作りは、多くの子どもたちが参加していました。また、大ホールでの協働事例発表では、活動団体の設立のきっかけや日頃の活動、他の団体や行政との協働状況などの発表に参加者は熱心に耳を傾けていました。各会場にはスタンプラリーのクイズも設けられ、シールを20枚集めた人は抽選会に参加し、団体のチラシが同封された景品を受け取っていました。

市民協働推進課 295015

つなげよう！市民の輪

市政 PICK-UP



地域住民で力を合わせて

1月26日の文化財防火デーを前に、横山の旧目加田家住宅で1月24日に消防訓練が行われ、岩国地区消防組合や地元消防団、地元住民など約110人が参加しました。

文化財防火デーは、昭和24年1月26日に現存する世界最古の木造建築である法隆寺（奈良県）の金堂が火事で炎上し、壁画が焼損したことを契機とされ、昭和30年に制定されました。

旧目加田家住宅は江戸時代中



▲バケツリレーで初期消火を行う地元住民



▲勢いよく一斉放水を行う消防署員

文化財防火デー消防訓練

頃に建てられた中流武士の屋敷で、国の重要文化財に指定されています。

訓練は住宅内部から出火し、負傷者が出了たという想定で行われ、参加者は息の合ったバケツリレーで初期消火を行いました。逃げ遅れた負傷者を消防署員が救出、応急処置を行い、最後に消防署員と消防団員による一斉放水が行われて訓練を締めくくりました。

□文化財保護課 ☎④0452



▲笑顔で出発式に参加する宣伝隊のメンバー

岩国の大魅力を福岡、長崎へ

1月28日、市役所1階ロビーで、市の産業と観光を宣伝し観光客の誘致を図ることを目的とした観光宣伝隊の出発式が行われました。

出発式では、観光宣伝隊の団長である（一社）岩国市観光協会の安藤佐和子会長が「久しぶりの福岡、長崎訪問。体調に注意して頑張りたい」といさつし、顧問を務める福田良彦市長が「九州の政治経済の中心地である福岡、長崎でしつかり岩国観



▲シロヘビの展示にはたくさんの観光客が

観光宣伝隊出発式

光をPRしたい」と述べました。

観光宣伝隊の派遣は1979年から毎年行われており、福岡市、長崎市への訪問となつた今年は、街頭宣伝をはじめ市役所・旅行会社への表敬訪問やテレビ局での生出演、福岡天神の百貨店では錦帯橋の5分の1模型やシロヘビの展示を行いました。30日には大分県日田市でう飼いの研修が行われ、遊覧事業などについて学びました。

□観光振興課 ☎④5116